

日本とアメリカ
おすすめ
クレジットカード



【著作権について】

『著作権について』本書は著作権法で保護されている著作物です。本書の取り扱いには以下の点にご注意ください。本書の著作権は、石田起子（以下、乙と称す）にあります。本書の開封を以て下記の事項に同意したものとみなします。

■乙に許可無く、本書の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、テープレコーダー等）により、複製、流用及び転載、転売（オークション含む）する事を禁じます。■著作権等の違反行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行うなど、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

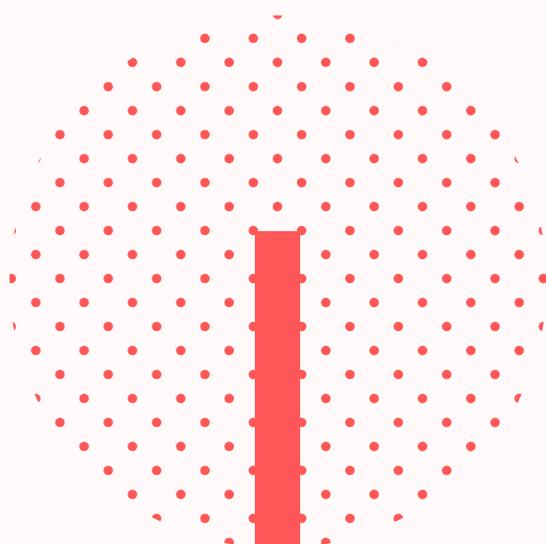
■本書に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

■このテキスト作成には万全を期しておりますが、万が一誤り、不正確な情報がありましても、乙が一切の責任を負わないことをご了承願います。

■本書を利用することにより生じたいかなる結果につきましても乙は一切の責任を負わないことをご了承願います。

※インターネットでの公開や掲示板での悪質な書き込みを行ったことが確認された場合は、厳正に対処させていただきます。

おすすめ日本のカード



まずは日本のカードからご紹介していきます。

1. エポスカード (月末締め)



丸井グループが提供するクレジットカード。半年ごとに限度額の増額申請がオンラインで可能。一定の利用金額を満たすと、年会費無料のゴールドカードのインビテーションが送られ、その後更に利用額が多いとプラチナのインビテーションがもらえます。プラチナカードが一番手に入りやすいブランド。空港ラウンジが利用できるプライオリティパス、2人以上の利用でカード会員の食事代が無料になるエポスプラチナカードグルメクーポンが特徴。

<http://www.eposcard.co.jp/eposnet/friend.jsp?fn=21031983368>

2. 楽天カード (月末締め)



年会費無料で使っていくうちにどんどん限度額が上がります。申し込みの審査も甘め。たまったポイントの使い道が多いのもポイント。日本への一時帰国の際の買い物は全て楽天で購入して滞在先の家のホテルに送っておけば時間を節約しながらポイントもたくさんたまる日本での買い物にはとてもお得なカード。空港ラウンジが使えるプライオリティパスが最安値で手に入るのはこのカード。

<https://r10.to/huQm0V>

3. BUYMA パーソナルショッピングカード (5日締め)



BUYMAでの取引実績が一定に達したバイヤーのみが申し込めるゴールドカードです。申し込み可能な状態になるとアカウントページ左下に申し込み用画面が表示されます。申し込み審査が通常の審査とは異なりバイマの取引実績をもとに評価されるため、日本での収入が少なくてもゴールドカードが手に入れられる初心者バイヤーに嬉しいカードです。ショッピング枠も一律で100万円が付与されます。年会費も年間利用額50万円以上で無料となります。海外での購入でのセキュリティが他のカードに比べて緩めな感じがするのもポイントです。

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000024.000009391.html>

4.JALカード (15日締め)



マイルを貯めるならやはり航空会社の発行しているクレジットカードが一番おすすめです。特にCLUB-Aゴールドはワンランク上のカードとなるので海外旅行保険などのサービスが充実します。私はCLUB-Aゴールドのマスターカードを愛用しています。JCBはアメリカで利用できるところが少ないのですが、ショッピングプロテクションがついているのがポイントです。ハワイの方はJCBだとメリットがたくさんありますね。

<https://jalcard.jal.co.jp/cgi-bin/cardlist/af.cgi?f=diverge&root=QVlwMDAwMjc1NTg4>

5.ANAカード (15日締め)



ANAとJALどちらを選べばいいか、というのは自分の好みでいいと思います。私の場合は名古屋空港からハワイへの直行便があったのがJALだったのでJALでマイルを貯め始めましたがドイツのルフトハンザやエアカナダは全日空と同じスターアライアンスなのでメインカードを切り替えようか迷っています。マイルのたまり方などなど大差はありませんので好きな方で！私はJALマスターカードなので、ANAはビザで保有しています！

<https://www.ana.co.jp/amc/reference/anacard/mgm/register/>

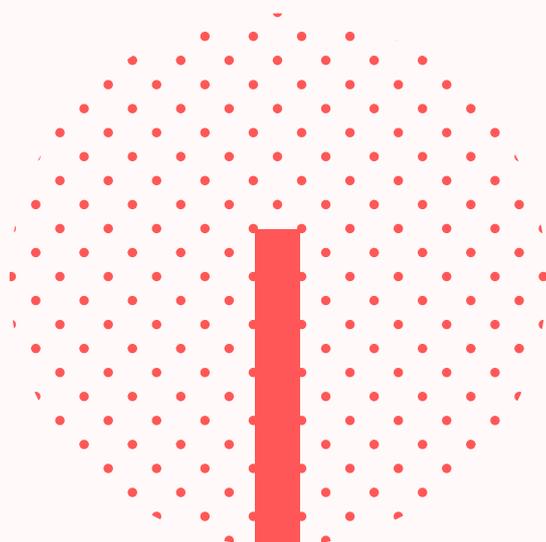
6.Dカード(15日締め)



こちらは私がたまたま渡米前に申し込んだカードなのですがカード利用でポイントがたまりやすいカードです。NTTドコモが発行しているカードなので貯めたポイントの使い道が多く日本帰国時の買い物やホテル代として使うことができます。カード枠が足りない時の枠増やしにはおすすめのカードです！

<https://d-card.jp/st/abouts/d-cardapply.html>

アメリカカード
おすすめカード



アメリカ在住者の場合、買い付け先が発行しているカードだと買い付け先のセールなどを最大限活用することが出来るのでお勧めカードはデパート系カードと旅行系カードの2種類の分かれてきます。

1.MACY'S



アメリカデパート系カードの場合はそのデパートのみで利用できるカードと通常のクレジットカードとの2種類があります。クレジットヒストリーが少ないとデパート専用カードしか作れない場合があるみたいですが、後から通常のカードにアップグレードも可能です。macy'sの場合は申し込みでその日と翌日が20%OFFとなるのでタイミングを見計らって申し込みしましょう！カードメンバーになるとリワードポイントが早く貯まったり、購入価格にかかわらず送料無料などの特典があります。

<https://www.macys.com/my-credit/gateway/guest>

リワードポイント還元率

カード無し 1%

シルバー（カード保有） 2%

ゴールド（カード年間利用\$500以上） 3%

プラチナム（カード年間利用\$1,200以上） 5%

2.BLOOMINGDALE'S



Bloomingdale'sはMacy'sの子会社なので基本的な内容は同じですが、少し高級路線のデパートとなっています。そのため取り扱っているブランドも価格帯が少し高めです。こちらのリワードで優秀なのは年間利用額\$5,000以上のtop of the listに入るとfriends & family saleへのアーリーアクセスが可能になることです。通常だとセール期間が短すぎて価格に反映させられないようなセールもアーリーアクセス期間を入れるとかなり長めになります。

<https://www.bloomingdales.com/creditservice/marketing/benefits>

リワードポイント還元率

カード無し 0.5%

カードメンバー 1.5%

ゴールド（カード年間利用\$5,000以上） 2%

プラチナム（カード年間利用\$15,000以上） 5%

3.NORDSTROM



カード申し込みで\$40のギフトカードがもらえます。また、毎年7月ごろにあるアニバーサリーセールではカードメンバー限定の先行アクセスが出来るのが最大のメリットです。リワードクラブで上位クラスになると特別セールなどに招待してもらえます。NordstromだけではなくNordstrom rackと共通のポイントがたまるのも便利です。

<https://www.nordstrom.com/creditcard/entry?cc=AA1003>

リワードポイント還元率

カード無し 1%

カード保有 2%

アンバサダー（カード年間利用\$5,000以上） 3%

4.SAKS FIFTH AVENUE



こちらも高級系デパートのsaks fifth avenueのクレジットカードです。申し込み後1回目の買い物が10%オフになります。またカードメンバーになると送料が無料になりますが、こちらはshoprunnerでいつも無料で買えるのであまり魅力がないかもしれません。よく購入でポイントプレゼントといったイベントをしているのでそこでリワードを貯めるのには適していると思います。

<https://www.saksfifthavenue.com/saks-first>

リワードポイント還元率

プレミアム（カード保有） 2%

エリート（カード年間利用\$2,500以上） 4%

プラチナ・ダイヤ（カード年間利用\$10,000以上） 6%

5. NEIMAN MARCUS



昨年破産申請をしたニーマンマーカスですが、引き続きクレジットカードは発行しているようです。カード申し込みから30日以内に買い物をすると5,000ポイントがもらえます。それ以外のリワードはかなり少なくなっているのもともとニーマンマーカスで多く買い物をする場合は申し込むといいでしょう。ポイントはニーマンマーカスラストコール、バーグドルフグッドマンと共通で貯まります。

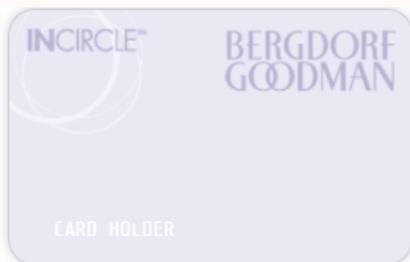
<https://www.neimanmarcus.com/c/nm-nm-credit-card-cat18480743>

リワードポイント還元率

インサークル 2%

カードメンバー（カード年間利用\$75,000以上） 5%

6. BERGDOLF GOODMAN



こちらはニーマンマーカスの子会社に当たる高級志向デパートです。リワード内容はニーマンマーカスと同じですがリテイルカードの場合はそれぞれのデパートでしか利用できないようです。カード発行はチェイスが行っています。

https://www.incircle.com/index.jsp?icid=foot_incircle

旅行系カード

PREMIERトップページの紹介用リンクからお申込みされると期間限定のキャンペーンが適用されますのでぜひそちらをご利用ください☆

1.HILTON AMERICAN EXPRESS



アメリカ旅行系カードの中では私が一番おススメするカードです。その時によって申し込みキャンペーンが異なりますが、多くの場合は申し込みから90日以内の一定額カード利用でヒルトンポイントがたまるキャンペーンになっています。特にキャンペーン適用となる利用金額が\$1,000や\$3,000とそんなに高くないので買い付けに使えばすぐにポイントがもらえます。他にもAmexの特典でアメリカのレストランで\$10以上使うと\$10バックなどがついていたたり、デパートで\$500以上の購入で\$50バックなども時々あるのでバイヤーとの相性がかなりいいカードです。

2.MARIOTT BONVOY



ホテルはマリオット派という方はこちら。シェラトンやリッツカールトンなどもグループに入っているのでヒルトンカードと合わせて両方持つのもおすすめです。VISAの場合はChase発行のカードとなるので24カ月以内に5枚以上の新規申し込みだけしないように注意。皆さんビジネスオーナーなのでビジネスカードに申し込んでみるのもいいと思います。

3.JAL USA, ANA USA



アメリカに来たばかりでクレジットスコアがない人におすすめのカードがこちら。独自の審査でカードを発行しているので日本でのカード利用歴などがあれば、アメリカではクレジットヒストリーゼロでもカードを作ることが可能です。ファーストカードとして利用し、ある程度スコアがたまってきたら他のカードにも申し込んでいきましょう。FICOスコアが出ますが他のカードから見られるスコアと若干ずれがある感じがします。

ANA

<https://www.anacardusa.com/index.html>

JAL

<https://www.jalusacard.com/>